

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	6-	6	
事業名	ごみ処理施設維持管理経費	会計 一般	款 4	項 2	目 1
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	みらい環境課		
施策	9-4 低炭素・循環型社会の形成	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	住民がごみの適正排出、分別の徹底を行い効率的で衛生的なごみ収集を行うことができています。
事業内容	住民がごみの適正排出、分別の徹底を行ない、いつでも排出できる環境を整備し、効率的で衛生的なごみの排出を行うため、最終処分場及び、資源ごみストックヤード施設の維持管理に努めます。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和2年度 (決算)		令和3年度 (決算)		令和4年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			13,056		23,093		93,062		
財源 内訳	直接事業費 A		11,736		21,443		89,432		
	うち一般財源		11,736		21,443		9,898		
人件費 (千円) B			1,320		1,650		3,630		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.2	1320	0.25	1650	0.55	3630	
	臨時職員 (人・千円)			0		0		0	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	最終処分場の拡張変更届出を県に行い、施設利用の延命化を図る。 また、R4年度から複数年では正工事を行う。	③取組の課題	最終処分場の変更届出を提出するには、住民への公告縦覧が必要である。
②R3年度に実施した取り組み	東員町最終処分場施設再整備計画策定を行い、計画策定に必要な生活環境影響調査を実施した。	④今後の改善計画	県へ最終処分場変更届出提出を行い、入札に向けて事業を進め工事を円滑に実施する。